

これから始まるワクワクの予感。トヨノ[®]

応援カタログ



豊能町では、これまで住民の「自分らしさ」を探究する「とよのわたし研究室」や「やりのたい」を応援する「トヨノドリーム」・豊能町の魅力を住民たちが発信する「トヨノレポーター」など、豊能町で暮らし一人ひとりが、自分らしさを発揮し、応援しあう取り組みを進めています。

自分らしさ 応援しあう町



ZOOMをつかい、お互いのプロジェクトを発表

トヨノドリーム presents

トヨノ えん 応援会

トヨノ応援会で集まった
22通りの未来を大特集

豊能町の未来を変えるプロジェクトは
あなたの応援で加速します!

町の未来も。自分の未来も。
《関わること》から始まるストーリー。

「ここから広がる未来を
みんなで作れる
応援カタログ」

本誌では、それぞれのプロジェクトの「叶えたい未来」と「応援」についてお届け。トヨノレポーターが取材したインタビュー詳細記事は、各QRコードからご覧ください。

ぜひ町外にお住まいのご家族やご友人にもお知らせください。

このわたし研究室からは市民団体が誕生し、出張プログラムも現在構想中。「トヨノレポーター」はトヨノPORTALも4年目を迎えるリアル、運営体制や活躍の場が広がっています。

トヨノ応援会プロジェクトはこの仕組みを採用。寄付金の募集は「ふるさとチョイス」WEBサービスを利用して4月以降に行う予定です。

ふるさとチョイス
あなたの意思をふるさとに

https://www.furusato-tax.jp/gcf/

ご存知ですか?
クラウドファンディング型「ふるさと納税」

ガバメントクラウドファンディングが始まります

ふるさと納税者が「ふるさと未来投資家」となっており、共感するプロジェクトに寄附することで、地域の元気をまちづくりに貢献することができるとされています。

トヨノ応援団
を募集しています

プロジェクトを応援してくれる個人や企業、団体の方々へ。

まずは小さく始めるために必要な場所やチャンス・機会の提供、資金の援助、宣伝・広報のご協力など、応援いただけることは様々です。プロジェクト単位でもトヨノ応援会事業への応援も大歓迎。ご関心のある方は下記までご連絡ください。

toyonono.cheering@gmail.com
トヨノ応援団事務局

現在の応援団

一般社団法人リソース / テラエナジー株式会社 / NPO法人 SEIN / オフィスキャンプ東吉野 / 池田泉州銀行 / 株式会社ヒューマンフォーラム / のせてんアートライン妙見の森実行委員会 / 株式会社フェリシモ / 株式会社不動産化学 / 株式会社翠灯舎 / 有限会社OM環境計画研究所 / 播磨 Casagoya / 上手工務所 / みさご珈琲 / 立花之輝 / 建築設計事務所 SAI 工房 / 一般社団法人とよのていねい / 大学堂株式会社 / 能勢電鉄株式会社 / 社会福祉法人 豊能福祉会 / 豊能町商工会 他

FUTURE-ここから広がる未来

01 「得意」という可能性で 子どもたちの世界を広げる

すべての子どもに「得意」を見つけ・伸ばす
GOOD_AT プロジェクト

発達に何らかの特徴があり、従来の規格に当てはまりにくい子の成長を社会が見守るプロジェクト。《得意》を見つけるテーマはプログラミング・農業・アート等さまざま。《得意》を子どもへ伝える賛同者も募集中。「みんなと同じ」であることを求められ生き辛さを抱える子が、自分のペースだとイキイキと創造性を爆発させる瞬間を見守ってきた自身の経験で発案。病氣療養と緊急事態宣言で中断していましたが、望む声も多く再始動します。

SUPPORT-応援おねがいします

- 「得意」を持っているおとな
- 活動資金のスポンサー様

GOOD_AT プロジェクト
Mail: good.at.toyono@gmail.com

FUTURE-ここから広がる未来

02 特技と喜びが循環する 「幸福度の高い町」へ

《おかん》の特技を応援し、デビューさせる
「おかんの寺子屋」

ヨガやバレエ・演奏など多彩な特技をもつ、おかん（お母さん）たち。彼女たちの出番を作り始めたところ、出演機会が広がり、中には自らスタジオを立ち上げ仕事するメンバーも出てきました。「おかんが光れば、みな、光る!」。家族を大切にしながら、親も子どもも価値観をアップデート。チャレンジし夢を叶え、喜びにあふれた生き方の第一歩を応援しています。

SUPPORT-応援おねがいします

- 「おかんの寺子屋」開催希望の企業・自治体さま

オカンバレエ団
佐竹 敦子 さん

Tel: 090-1707-9298
Mail: okanballet@gmail.com

FUTURE-ここから広がる未来

03 観光・商業の可能性が広がる 北大阪初のワイナリー

北摂の皆さんと一緒に作る「北摂ワイナリー」

2020年6月に株式会社里山創生研究所を立ち上げ、同年末に豊能町より青年等就農計画認定を受けました。大阪・羽曳野の仲村わいん工房さんの研修サポートを受けつつ、豊能町高山の棚田にある耕作放棄地を利用し、ワイン用ブドウを栽培します。ワインができるまで今から4年程かかりますが、豊能町といえば北摂ワイナリーと言われる存在になれるよう、地域活性化を目指し、元気に活動しています!

SUPPORT-応援おねがいします

- 資金援助、農地貸借
- 産廃処理へのご助力
- 作業のお手伝い
- 運営に関するアイデア

農業法人 株式会社里山創生研究所
山上 忠彦 さん
遠藤 薫 さん

Tel: 072-734-7365
(オーベルジュヤマガミ)

FUTURE-ここから広がる未来

04 きちんと良品・就業支援も兼ねた ヘルスケアブランド発足

口の中を浄化し、気になる口臭を防ぐ
藻塩と麻炭うまれの粉はみがき「すみわたるきれい」

豊能町光風台で鍼灸整骨院を夫婦で経営し20年。藻塩と麻炭うまれの粉ハミガキ「すみわたるきれい」は子どもも介護が必要な方も気持ちよく歯みがきができるように考えて作りました。将来は就業支援も目指しています。まずは400個先行販売します。受注生産も行います。豊能町が実施するクラウドファンディング（4月予定）に参加します。応援して下さいサンプルを差し上げます。

SUPPORT-応援おねがいします

- ぜひ使ってみてください
- 販売代理店募集中
- 受注生産のご協力・ご注文

まつお鍼灸整骨院内
ひふみ社中
松原 涼子 さん

Mail: mineral143ryoko@gmail.com

FUTURE-ここから広がる未来

05 大切な人に最期まで 「食べることができる幸せ」を

何とかしてあげたい家族や友達のための
「想いを込めたスープ」の販売と教室事業

専門学校講師を3月末で退職し、両親や知人のためにプロジェクトを立ち上げます。高齢や病気でなかなか食事が取れない方、野菜が苦手なお子様に向けた、おいしく楽しいスープを届ける事業です。飲み込むことが難しい方も、想いのこもったスープを口に含むことで、幸せな感覚を感じることができます。食べることは生きる営みです。伝えていく仲間とともに広げていきたいと思ひます。

SUPPORT-応援おねがいします

- 製造拠点のご提供
- 運営サポート
- アトリエ開設寄付金のご協力

料理人
中田 淑一 さん

Mail: n.tskha1022@gmail.com

FUTURE-ここから広がる未来

06 豊能町の東西を巡り 物語と交流を紡いでいく

得意なこと、好きなことを見つける
「トヨノつながる WEマーケット」

2019年から、豊能町の作家たちが中心となって町内を巡る手作りマーケットを主催。2020年からは健康増進も兼ね、歩くマーケットとして継続中。子どものお店体験の機会になったお話や、長年体調の優れなかったご主人が手伝うことによって元気な姿を見せてくれたお話、数年ぶりに知人と再会したお話など、あたたかい物語が生まれています。これからは皆さんが主役になって物語を作ってくれたらと思います。

SUPPORT-応援おねがいします

- 開催時駐車場の協力・アイデア
- 箕面森町開催へのアドバイス
- 協賛企業の募集

トヨノつながる
WEマーケット
村井 美弥子 さん

Mail: toyono.tsunagaru@gmail.com

FUTURE-ここから広がる未来

07 放置されていた空き家が 地域活性化の足がかりに

若い世代の移住者を受け入れて、
地域を元気にする空き家活用

不動産業者として長年、町の衰退と繁栄における不動産との関係を見てきました。空き家が増えると治安上の問題などから、一気に衰退が進んでしまいます。豊能町は夫が育った町でもあり、自然や人の関わり方など私もとても気に入っています。コロナ禍による地方移住が目立っている今だからこそ、豊能町の魅力発信と共に、空き家を活用して移住者を受け入れる素敵な家を作りたいです。

SUPPORT-応援おねがいします

- 空き家のご紹介
- 地域活性化に取り組む仲間
- デザイン等のクリエイティブ

一般社団法人
不動産あんしん相談室
神田 加奈 さん

Mail: kanda@eco2009.jp

FUTURE-ここから広がる未来

08 日常生活コストの範囲で まちづくりを応援しあう

大阪の最北端から、応援と電気を巡らせる
エネルギー会社が誕生

大阪府の能勢町・豊能町が2020年に作った非営利の新電力会社です。いつもと同じくらいの電気代でも、変更いただくことでうまれる地域に残る少額のお金を、まちの様々な取り組みに充てられる仕組みを考えました。まず公共施設向けに電力供給が始まり地域から出ていくお金の防ぎ方が見えてきました。まちづくりは素人です。お知恵をお貸しください。応援したいまちの取り組みを教えてください。

SUPPORT-応援おねがいします

- おすすめの地域プロジェクトや取り組みを教えてください

株式会社
能勢・豊能まちづくり
榎原 友樹 さん

Mail: tomoki.ehara@nose-toyono.com

FUTURE-ここから広がる未来

9 大人も子どもも集える学校で知識・知恵が循環していく



豊能町で生きることを楽しむ人たちが、集まれ！みんなで創る「なつのがっこう」

箕面でオルタナティブスクールを運営し17年目になります。2021年夏からは新たに「なつのがっこう」を開催。地域の人が講師になって色々なプログラム（地域、健康、木工、手芸、料理等）を受講できる、大人も子どもも学べるイベントです。この地域にいる人や活動がわかることで繋がりが濃くなり、外から人がたくさん遊びにくるイベントになればと願っています。一緒に創ってくれる人、大募集中です！



Tel: 072-735-7676

SUPPORT-応援おねがいします

- 認定 NPO 法人 コレオの森 藤田美保さん
- 授業を担当してくれる方 ※推薦も可
- 出店可な地域のお店

FUTURE-ここから広がる未来

10 住み開きの家から始まる多様な関わりあい



家づくりは町づくり。人を巻き込む「空き家再生プロジェクト」

ブログ運営、家計見直し事業を経て2018年に豊能町へ移住し、築100年の古民家をDIYでリノベーションして住み開きの家として運営。DIYワークショップやイベントで人を巻き込みながらコミュニティ作りをしました。培ったDIYスキルと、人を巻き込む力を活かして、豊能町の空き家を色々な人と共に楽しく再生する事が、まちづくりに繋がるのではと思えるこのプロジェクトを立ち上げました。



住所: 吉川 67
Tel: 080-3547-5723
Mail: tsuruta@encourage-life.com

SUPPORT-応援おねがいします

- 空き家の紹介・相談
- プロジェクトを進める仲間
- 空き家バンクとの連携

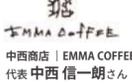
FUTURE-ここから広がる未来

11 近隣からクリエイターが集いモノ・コトが生まれる場所



クリエイターが町に関わるコワーキングスタジオ「中西商店」

長年豊能町で日用品店を営んできた中西商店の2階に会員制のコワーキングスペースを開業準備中。1階のEMMA COFFEEに集まるクリエイターに提供し、移住も考える人がお試しできる買い手と売り手の間に入るシステムを構築。中西商店は地域のコミュニティとしての役割も大きかったかつての姿を大切に、刺激しあえる思いのある方と進めていきます。



住所: 余野 172-5
Tel: 072-739-0789

SUPPORT-応援おねがいします

- まずは知り合いから順次お声がけします
- 拠点運営費になる
- コーヒー豆の定期購入

FUTURE-ここから広がる未来

12 たくさんの《働きたい》と《豊能町にまた来たい》をつくる



福祉事業と農業との連携（農福連携）+ 観光事業+高齢者雇用

福祉で作物を栽培し、観光農園や大豆栽培のオーナー制度、納豆、味噌製造などの農福連携事業を行う法人を昨年9月に設立しました。障がいをもたれている方も、労働の対価として報酬を得る喜びや権利は一緒です。運営も元々豊能町の高齢者の方々のお力をお借りし、すべての人が幸せになれる仕組みにしたい。農地付古民家で運営を目指し4月から豊能町吉川で農業を始めます。



Mail: hatten_kon@yahoo.co.jp

SUPPORT-応援おねがいします

- 大豆栽培オーナー制度参加
- 納豆、味噌の仕入れ

FUTURE-ここから広がる未来

13 外国人にもやさしい豊能町での居場所づくり



豊能町で働き・暮らす外国人のための日本語教室「とよのほんご」

以前、1年間家族で英国に住んだ時の人や場所との出会いが大切な思い出を作ってくれました。その経験への感謝から今度は私が迎える方になりたいと、来日外国人に日本語を教え始めて20年になります。そして、豊能町を訪れる外国人に故郷だと思ってもらいたいという思いから日本語教室「とよのほんご」を始めることにしました。学ぶだけではなく心がつながる居場所にしたいです。



Tel: 072-738-0899
Mail: marichan.shirataki@gmail.com

SUPPORT-応援おねがいします

- 外国人のご紹介
- 会場のご提供
- 発信をオンライン化のお手伝いサポーター

FUTURE-ここから広がる未来

14 トヨノを楽しみながら子育てしたい人が増える



みんなが咲かせる！「R423 FLOWER ROAD PROJECT」

私たちは子どもとともにトヨノ町東地区の自然、文化、人とのつながりを楽しむ活動をしています。昨年、東能勢小学校で「しめ縄づくり」「染め物」の体験授業も実施。国道423号線沿いに植えたひまわりは多くの方に楽しんでいただきました。今年は、まちじゅうで同時にひまわりの種をまいてもらい、みんなで一緒に育てて花を咲かせることを楽しめる企画を実施します。



https://www.toyonobu.osaka/

SUPPORT-応援おねがいします

- 種まきイベントに参加 2021/6/13 予定
- 楽しみ・見て回る・SNS発信
- 駐車場の提供 国道423号線沿い

FUTURE-ここから広がる未来

15 10年後も、ずっと元気に。カラダを動かす習慣づくり



30代から、ゆるーく体を動かす習慣「toyono WOMAN」

豊能町で20年介護事業を運営する弊社が、30~60代の女性に向けた運動習慣サービスを始めます。仕事、家事、介護等に追われがちな女性が運動習慣をつくれるかどうか10年後も元気で動けることや、要介護の確率を格段に下げたい。ハードな運動ではなく「まずはカラダを動かす習慣づくり」が大事。楽しくて続けられる運動をいっしょに見つけ出し「健康な豊能町」を作りましょう。



Tel: 080-4466-4408

SUPPORT-応援おねがいします

- 運営スタッフ募集
- モニターさま募集
- イベント協力者募集

FUTURE-ここから広がる未来

16 福祉施設から飛び出して生まれる地域の関わり



社会福祉法人による地域づくり「祥雲館町おこしプラザ」

2012年、豊能町保健福祉施設「豊能プラザ」での福祉事業を継承したのを機に地域の方が今まで通り豊能プラザに足を運び、共に学び成長し続けたいという思いから「祥雲館町おこしプラザ」を発足させ「地域でヒト・モノ・コトをつなぐこと」で豊能町を元気にしたいという目的を持って、夏と秋のイベントやファッションショー、地域交流スペースなど地域を巻き込んだ交流の場を作ってきました。



Tel: 072-733-2301
Mail: koho@syownkan.jp

SUPPORT-応援おねがいします

- 地域の交流の場を作る仲間
- イベントのオンライン化の協力
- 活動内容の発信手強い

FUTURE-ここから広がる未来

17 笑顔あふれる憩いの場として実家を開く



空き家になった実家を地域の憩いの場「maruta」としてOPEN!

仕事を通してシニアの方々と触れ合う機会が多くあり、地域での暮らしをもっと自由に楽しくするために何か力にならないかと考えるようになり、気軽に集える憩いの場を作ろうと空き家になった実家をセルフリノベーションして地域に開くことにしました。自分自身も一緒に楽しみたいので、少人数でゆったりと交流しながら、集まる人の特技を教え合ったりして楽しめる場を作りたいと思っています。



住所: ときわ台2丁目

SUPPORT-応援おねがいします

- ご近所にお住まいのシニアの方のご紹介
- 特技を活かして地域の方の楽しみを作りたい方

FUTURE-ここから広がる未来

18 デジタル上でも豊能町の名前が広まる



3DCGが作れる在宅ワーカーを町にたくさん増やすプロジェクト

3DCGのデータはネットを通じて世界中に売ることが出来ます。データを持って儲けたいわけではなく、デジタル業界でも「豊能町ってよく見かけるな」と世界中に思わせたいのです。急増するデジタルコンテンツ制作の需要を見越して、豊能町産の3DCGデータを流通させ、ゆくゆくはクラウド工場を豊能町に作れたらと夢を膨らんでいます。まずは手始めに「コンピュータの中にかわいい雪だるまを作ってみよう」勉強会を開きたいと考えています。生徒さん募集中です！



Mail: masamune@utweb.jp

SUPPORT-応援おねがいします

- 生徒さん募集！

FUTURE-ここから広がる未来

19 町を細部まで楽しめる仕組み郷土愛と移住を育む



豊能町のマニアックな人と場所に出会うお散歩MAP「とよ森さんぽ」

2人の子がいるママです。4年前に移住、美容室を始めました。豊能町の方は、皆さん生活の楽しみが上手で博識の方が多く魅力的。経験豊富な方々の専門知識・知恵を、おさんぽや見学・体験しながら子ども達・色々な方達に移していきたい。まずは、お店の前に書き込める地図を作ります。豊能町を細かく楽しむことで移住者が増えることの一助になればうれしい。自由に書いたり見たりして下さい。



住所: 新光風台2-13-2

SUPPORT-応援おねがいします

- お店の前にある地図を自由に書いたり、見たりしてください

FUTURE-ここから広がる未来

20 だれでも楽しめる楽器で《音楽の原点》を知る経験を



みんなで演奏を楽しめるバリアフリーハーブ楽団を作る

病気により生死をさまよって生きる力を失っていた頃に、五線譜が読めなくて弾けるチャターハーブと出会い、奇跡的に社会復帰できた体験から、この楽器への感謝の気持ちと、恩返し、社会貢献したいという思いから音楽療法士となり、オリジナルのチャターハーブを作成し、子どもからお年寄りまで誰でも「音」を楽しむ、人との関わりも楽しめる「バリアフリーハーブ楽団」を作り始めました。



Tel: 090-6320-7070
Mail: peace2020harp@gmail.com

SUPPORT-応援おねがいします

- ハーブを楽しむ仲間
- ハープの製作者
- 楽団を運営する仲間

PICKUP

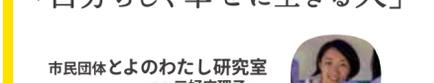
「とよのわたし研究室」を応援する

豊能町の女性がわたらしい生き方を発掘していく豊能町女性活躍人材育成事業として2018年度よりスタートし、2021年2月に3期生までが修了しました。ここから生まれた市民団体はイベント等に出張し「自分らしき診断」を市民の方々に提供、現在複数人を対象にした出張プログラムも構想中です。



豊能町にあふれる「自分らしく幸せに生きる人」

わたし達はチェックシートを使い、感じたことを1対1で傾聴させていただく「自分らしき診断」を行っています。今後は、複数人を対象とした出張プログラムも展開予定です。自分のことを話すことで、こころの中が整理され、表情がバツと変わる瞬間、わたし達もとても幸せな気持ちになります。あなたの話を聴かせてください。また、豊能町のお母さんに向けた出張プログラムの実施先や拠点を探しています。ぜひご協力ください。



Mail: toyono.watashi2019@gmail.com

SUPPORT-応援おねがいします

- プログラムのモニター協力
- 寄付の援助
- 拠点のご提供 吉川支所近くの物品保管場所と駐車スペース

PICKUP

「トヨノレポーター」を応援する

「当たり前の日常」を楽しみながら発見、取材、発信する、豊能町公認レポーターによる豊能町魅力発信の試み。ポータルサイト「トヨノPORTAL」も4月にリニューアルします。発足から4年目を迎えた今、スキルアップ講座の企画やプロによる添削など、レポーターが中心となって情報発信の強化を図っています。



22通りの豊能町への思い、同じ目線だからこそ伝えられる

わたしの小さな町に、届けたい思い。ここにしかない情報に意味がある。

町の魅力を発信するため、集まった豊能町民たちです。記者になるため写真撮影、プランティングなど基礎的な技術を学び「トヨノPORTAL」での情報発信や、インスタグラムでは「#トヨノレポーター」ハッシュタグで発信しています。今回レポーターは「豊能町を盛り上げたい」と同じ思いで活動しているトヨノ応援会のプロジェクトをすべて取材しました。各QRコードから記事全文を読むことができます。私たちの手作りの魅力発信活動をぜひ応援してください！

トヨノレポーターの書く「トヨノPORTAL」はコチラ！

SUPPORT-応援おねがいします

- トヨノPORTALの閲覧
- 感想応援コメント大歓迎
- 周りの人にも広めてください

※リニューアル前の画面です